



妙高市立妙高中学校

学校だより 第40号

平成27年12月25日

携帯電話用QRコード



家庭学習に関するデータあれこれ

校長 橋立 英基

妙高9月号でお知らせしたとおり、今年度の全国学力・学習状況調査結果から明らかになった当校の課題の一つに家庭学習習慣の定着があります。教務室では、家庭学習課題の提出率の低さを嘆く声がしばしば聞かれます。

今年度の全国学力・学習状況調査の各教科の平均正答率と家庭学習時間、宿題や予習復習をする・しない、についての間には、きれいな相関関係が見られました。数学Bで最もその得点差が顕著で、家庭学習を1時間以上している生徒は1時間未満の生徒に比べ1.3倍に近い得点を取っています。これが3時間以上の生徒と全くしない生徒との比較では1.6倍に近い得点差になります。また、宿題に関してもやはり数学Bでその差が大きく、宿題を「している、どちらかといえばしている」生徒は「あまりしていない、まったくしていない」生徒の1.2倍を越える得点を、「している」生徒は「全くしていない」生徒の1.6倍を超える得点を取っています。

家庭学習時間	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
1時間以上の生徒の平均得点	78.3	68.3	68.4	45.4	56.0
1時間未満の生徒の平均得点	70.8	60.5	56.8	35.5	47.0
1時間以上の生徒の平均得点÷1時間未満の生徒の平均得点	1.11	1.13	1.20	1.28	1.19

宿題	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
する生徒の平均得点	76.0	66.0	64.5	41.7	52.8
しない生徒の平均得点	68.8	57.9	55.8	34.1	44.7
する生徒平均得点÷しない生徒の平均得点	1.10	1.14	1.16	1.22	1.18

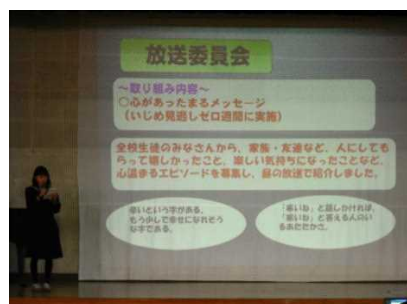
ベネッセ教育研究開発センターが行った「第4回子育て生活基本調査（2011年）」では、「勉強しなさい」とよく声を掛ける親と、ほとんどあるいは全く声を掛けない親と、子どもの学習時間の関係を調べています。小学校では声を掛ける方が子どもの勉強時間がわずかに数分程度だけ長くなっていますが、中学校に入ると完全に逆転して声を掛けない方が子どもの勉強時間が長くなっています。学年が進むにつれその差は大きくなり、中3ではなんと54.3分もの差が生じました。また、同じ調査では「勉強の意義や大切さを伝える」親とそうでない親と子どもの学習時間の関係も調べています。こちらの方はよく語る親の方が子どもの勉強時間が長くなり、小6で最大28.7分の差が生じます。しかし、やはり中学校に入るとその差は徐々に縮まっていき、中3ではほとんど差が無くなってしまいます。データ上では、中学生に「勉強しなさい」は禁句であり、どうしても言いたくなったら「勉強することの意味（＝将来の夢や目標）」を語り合うことが良さそうです。

【きらり輝く生徒の瞳 フォトギャラリー】～生徒の活躍を紹介します～

12月8日（月）全校朝会で、来年度の生徒会役員（正副会長、応援団長）の任命式を行いました。また、12月15日（月）生徒朝会では、いじめ見逃しゼロ1委員会1取組の報告と、来年度の専門委員会の再編についての提案がありました。来年度の生徒会活動に期待です。 <中尾>



新生徒会役員の決意表明「頑張ります！」



放送委員会：心があつたまるメッセージ



知恵を絞った委員会再編成を提案

【架 け 橋】 生徒の学習に関する内容をお知らせします。

～考えよう 相手の気持ち 育てよう 思いやりの心～

12月4日から10日までは新潟県人権教育強調週間となっており、妙高中学校でも全クラスで人権教育、同和教育について学習を進め、各学年で下記のように研究授業を行いました。

- 1年生 「ちがいのちがい」 違いを認めることの大切さに気付く
- 2年生 「ハートで挑戦！」 差別や偏見に気付き、問題を正しく理解し、判断する心を学ぶ
- 3年生 「春遠からじ」 結婚差別の現実を知り、部落差別を許さない生き方を通して家族
本当の幸せを考え、結婚差別をなくしていこうとする意志と態度
育てる

どのクラスでも、真剣な生徒の姿がありました。差別はする側の問題です。生徒が差別の不当性や厳しさを実感し、生き方について考えていけるよう、そして、差別を絶対に許してはいけない心を育てていけるように、今後も継続した取組を行っていききたいと思います。

そして、私たち教職員は、互いを認め合い、支え合う温かな人間関係を基本とした学校づくり、学級づくりを大切にしていきます。また、学習指導では、人権が尊重される授業づくり「一人一人が大切にされる授業 互いのよさや可能性を発揮できる取組」を推進していきます。



【3年生の感想より】

- ・授業を通して、不確かな情報だけで人を判断しないことが大切だと思いました。
- ・出身地がどこだということだけで自分たちの人生を壊されてしまうことに怒りを覚えました。
- ・差別は絶対にいけないことです。どうすれば一番良いかをしっかり考えて行動していきたいです。

< 栗岩 >

【輝く成果】

- 新潟県アンサンブルコンテスト中学校の部
管楽打楽器6重奏 銅賞、管楽打楽器8重奏 銅賞
- 漢字能力検定
2級合格 1名
準2級合格 4名
3級合格 2名
- 歴史検定 1名
- 中学生『税についての作文』
妙高市租税推進協議会 優秀賞、高田地区租税貯蓄組合連合会 優秀賞 2名
- 中学生『税についての標語』
妙高市租税教育推進協議会 優秀賞 2名
高田税務署管内税務関係団体総連合会長賞 1名
- 新潟県技術・家庭科 創造ものづくり教育フェアinえちご 優秀賞 3名



< 橋詰 >

【1月の予定】

- 6日(水) L.U.W(レベルアップウインター) 地区中学校スキー大会～8日
- 11日(月) 成人の日
- 12日(火) 課題テスト 3年定着度診断テスト Web診断問題週
- 13日(水) 県中総体冬季スキー大会～15日
- 14日(木) 妙陵
- 19日(火) 生徒朝会 上越・関根学園高校入試
- 21日(木) 3年期末テスト～22日
- 22日(金) 第3回実用英語検定
- 23日(土) 朝!元気スタート運動～28日
- 26日(火) 全校朝会
- 27日(水) 3年三者面談～29日
- 29日(金) 3年全国標準学力(NRT)検査

